



JAPAN COAST GUARD

Mobile Cooperation Team

マレーシア海上法令執行庁(MMEA)に対する能力向上支援 (活動概要)

1 日程

令和7年1月14日(火)～1月24日(金)

2 場所

マレーシア・クアラルンプール

3 派遣職員

海上保安庁 MCT (Mobile Cooperation Team) 1名

海上保安試験研究センター 3名

4 参加機関

マレーシア海上法令執行庁 (MMEA) 5名

マレーシア国民大学 (UKM) 2名

マレーシア日本国際工科院 (MJIIIT) 分析チーム 10名

5 活動概要

MCT 及び海上保安試験研究センターは MMEA 職員等に対し、海上法執行活動において必要な鑑識技術の能力向上支援を段階的に実施してきたところ、今回の派遣では、採取した船体塗膜片の分析鑑定に係る知識の付与・技術の指導を実施するとともに、マレーシア国内において犯罪の証拠として採用されるための鑑定の手続きについて、必要な取り組みを提示するなど分析鑑定関係機関に対する助言、指導を実施しました。本研修は、塗膜片試料の採取から検査機器による分析、評価に係る知識や技術を向上させるとともにマレーシア国内での船体塗膜片検査体制の確立を目的とし、関係機関との意見交換を通じて MMEA と MJIIIT との MOU 締結に向けた協力体制の強化、相互理解に貢献しました。



実体顕微鏡を使用した試料の調整



塗膜片分析機器による試料の分析



分析機器の原理・性能についての説明



試料の切り取り